

授業科目名	災 害 と 看 護			担当教員	小川 里美	
開講年次	3年後期	セメスター	6		時間数(単位数)	30 (2)
必修選択	必修	授業形態	講義・演習		使用教室	
授業の目的	災害サイクルの特徴を概観し、各サイクルにおける健康課題や看護ニーズ、看護職者の役割について理解するとともに、災害看護に必要な基礎的能力を習得する。					
到達目標	1. 災害の概念、世界各地で発生する災害の特徴と課題を理解できる。 2. 災害が人々の健康や生活に及ぼす影響を説明できる。 3. 災害サイクル、被災者の特性に応じて看護ニーズを考察できる。 4. 基本的なトリアージ、応急手当を実施できる。 5. 災害管理における看護職者の役割について考察できる。					
ディプロマポリシーにおける科目の位置づけ	この科目は〈看護の統合〉科目の1つである。これまでに学んできたことを土台とし、災害という緊急事態において人々の生命と尊厳、健康と生活を守るための看護に必要な基本的知識の修得を目指す。					
ディプロマポリシーとの関連	人間の尊厳と権利を擁護する力	自己教育力	チームで働く力	問題解決力	看護の専門性を探究する力	
	○		◎			
授業計画						
回	授業内容	授業方法	学修課題 (予習・復習)		取組時間	担当者
1	世界各地で発生する災害の特徴と課題を概観し、災害とは何か、災害が人々の健康や生活に及ぼす影響を考え、災害医療の特徴を理解する。	講義	(予習) 国内外で起こった災害について調べておく。 (復習) 講義資料で不明な点を調べる。		60分	小川
2	災害急性期の看護の特徴について理解する。(1)	講義	(予習) 赤十字救護班と活動について調べる。 (復習) 赤十字救護法について見直す		30分	小川
3	災害急性期の看護の特徴について理解する。(2)	講義	(予習) DMATの活動について調べる。		60分	ゲストスピーカー
4	災害急性期・亜急性期の看護の特徴について理解する。 避難所における健康問題を考える。	講義	(予習) 災害支援ナースの活動について調べる。		30分	ゲストスピーカー
5	災害慢性期の看護の特徴を理解する。 仮設住宅・復興住宅における健康問題を考える。	講義	(予習) 仮設住宅での生活について調べる。		60分	小川
6	災害各期の被災者の心理・社会的状況と支援について理解するとともに、救援者にもこころのケアなどの支援が必要であることを理解する。	講義	(予習) テキスト第2章を読み、災害と心のケアについて疑問点を明らかにしておく。		30分	ゲストスピーカー

7	放射線災害と看護 放射線災害の特徴を理解し、生じる健康問題について考える。	講義	(予習) テキスト第 2 章の「被爆が身体に及ぼす影響」を読み、質問事項を考えておく。	60 分	ゲスト スピーカー
8	災害静穏期・準備期の看護について理解する。(1) トリアージスキルを習得する	講義 演習 (GW)	(予習) トリアージについて学習しておく。	30 分	小川
9	災害静穏期・準備期の看護について理解する。(2)	講義 演習 (GW)	(予習) ハザードマップについて調べておく。 静穏期・準備期に取り組むべきことをまとめる。	60 分	小川
10	災害静穏期・準備期の看護について理解する。(3)	講義 演習 (GW)	(予習) 災害訓練について考える。	30 分	小川
11	災害訓練 被災者のニーズと看護について考える。	演習 (AL)	(予習) 講義の要点、赤十字救護法・トリアージについて学習しておく。 看護師としてどのように災害時の対応を行うを考え、演習する。 (復習) 演習を通し、どのように災害に備えるかを考える。	30 分 30 分 30 分	小川
12					
13					
14	地域に必要な災害への備えについて考える。	講義 演習 (発表)	グループで課題に取り組み、発表の準備をする。	30 分	小川
15	演習および課題のフィードバック			30 分	
先行履修科目					
テキスト		浦田喜久子 他：災害看護学・国際看護学. 医学書院, 2019. その他、適宜、資料を配布する。			
参考文献		いのうせつこ:地震は貧困に襲いかかるー「阪神・淡路大震災」死者 643 人の叫び. 花伝社, 2008. 石巻赤十字病院, 由井りょう子:石巻赤十字病院の 100 日間ー東北大震災 医師・看護師・病院職員たちの苦闘の記録. 小学館, 2011. 額田勲:孤独死ー被災地で考える人間の復興. 岩波現代文庫, 2013. Veenema, T.G. : Disaster Nursing and Emergency Preparedness for Chemical,Biological, and Radiological Terrorism and other Hazards.3rd.Edition.Springer Publishing Company, 2013. その他、授業中に紹介する。			
評価方法		授業への参加度 10%、演習の取り組み・成果 40%、課題レポート 50%			
教員等の実務経験		赤十字救護班として災害救援活動のある教員が科目を担当します。			
メッセージ		災害時の看護は、状況の特性こそあれ、日常の看護の延長線上にあります。授業では、学んできた知識をフル活用して取り組むことを期待しています。演習やグループ発表を通じて、災害時の人々の健康支援を考え、今一度、看護とは何か、看護職に求められる役割とは何か、見識を新たにしてください。			